

# 三角ティーボール！ ～ チームで分けたルールづくり ～

特別支援学校（知的障害） 中学部 体育

## ☆授業づくりのポイント

この学年では1年次より、体育でティーボールに取り組んできた。ルールの理解やボールの投げ方、打ち方などにも少しずつ慣れてきた様子があり、ゲーム中も教員の支援があれば、スムーズに動けるようになってきた。3年生では、それぞれの目標に合わせたルールを設定したり、勝敗の結果が分かり易いように視覚教材を用いたりすることで、意欲的に取り組めるように配慮しながら授業づくりを行った。

集団の中には様々な生徒がいるが、生徒の特性やニーズを踏まえて、二つのチームを編成し、チームごとにルールを設定し、集団全体でゲームに参加できるよう配慮した。

すべての生徒が自分の力で主体的にゲームに取り組めるように、チームごとに攻撃時の走る距離を変更したり、守備において捕球・送球の方法を変更したりした。

## <環境づくり>

- ・目標の近い生徒を集めてチーム分けを行う。

	Aチーム	Bチーム
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バットでボールを強く打つ</li> <li>・カゴへボールを入れる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールをできるだけ遠くへ飛ばす</li> <li>・一塁へボールを送球する</li> </ul>

- ・2チームそれぞれに合ったルール作りをする。

	Aチーム	Bチーム
攻撃のルール	(共通)・得点した選手は、ベンチメンバーにハイタッチ後、得点カードを貼る ・得点は一塁ベース	・得点はホームベース
守備のルール	(共通) 捕ったボールの送球先はカゴの中にする ・ホームベース付近のカゴにボールを入れる	・一塁へ送球し、一塁手がカゴへ入れる

## <準備するもの>



※使用するボールを大きくしてバットに当たりやすいようにした。

〈授業の流れ〉

①はじめの挨拶



②授業の流れを説明



③準備体操



④次の説明



⑤チーム発表



⑥目標確認



⑦ゲーム開始



⑧得点カード



⑨結果発表



⑩終わりの挨拶



〈振り返り・自己評価〉

自己評価はカードを選んで発表



<Aチーム攻撃・Bチーム守備>

①打つ



②バットをカゴに入れる



③守備は1塁へ送球



④キャッチしてカゴへ



<Bチーム攻撃・Aチーム守備>

①打つ準備



②打つ ⇒ バットはカゴへ



③一塁通過



④2塁通過



⑤判定は



⑥セーフ



\* 守備はホームのカゴへ  
ボールを入れる



\* 判定は、アウト・セーフの  
違いを大きな身振りで  
示して知らせる

<マーカーマット活用>



体操のポジション



次のバッター



守備

<得点を取ったときには>

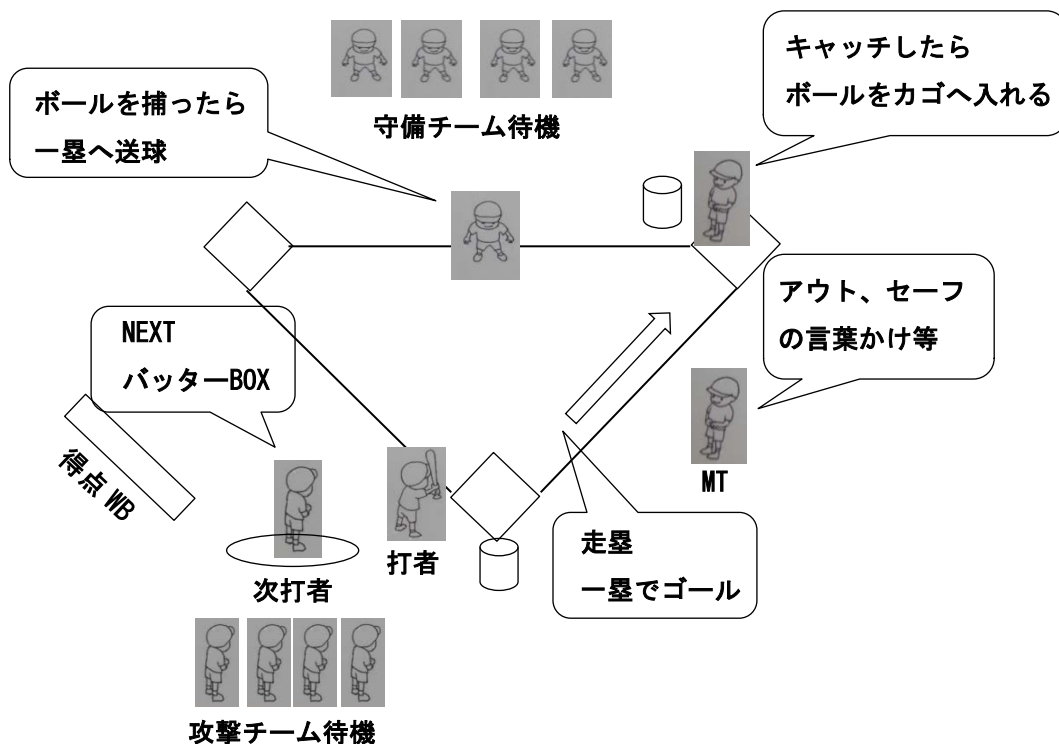
①待機場所に戻りハイタッチ



②得点板に得点マグネットを張る



◇Aチーム攻撃



◇Bチーム攻撃

